

SCHOOL REPORT

わたしの夢!

幸手市立さかえ小学校

6年 安達小桃さん

私の将来の夢は、保育士です。私が保育園に通っていたときに、いつもお世話になっていた先生のようにになりたいからです。そして、私は昔から子どもが好きなのでいろいろなことを教えてあげたいです。



6年 佐藤友晴さん

ぼくの将来の夢は、パイロットです。人の役に立ちたいと思ったので、責任をもって多くの乗客を乗せていく姿にひかれました。そのために頑張っていることは、勉強です。必要な知識や英語を身に付けていきたいです。



6年 三本松春葵さん

ぼくの将来の夢は、城かく考古学者です。理由は、歴史の安土桃山時代の特に城が好きだからです。参考にしたい人は、J・K・ローリングです。貧しい中で、「ハリリー・ポッター」を書き上げて、すごいと思いました。



■前列左から 木村市長、出井校長。後列左から 生徒会会長 青山咲さん、副会長 江尻彩愛さん、副会長 須藤愛さん

埼玉県立幸手桜高等学校と包括的連携に関する協定を締結

5月20日(木)、埼玉県立幸手桜高等学校と包括的連携に関する協定を締結いたしました。

木村市長は、「生徒のみなさんには、その発想力や行動力を存分に発揮していただき、幸手市のまちづくりにおいて、その一翼を担っていただけるものと、大いに期待しております」とコメントしました。



100本のバラが寄贈されました

5月19日(水)、市内在住の人から新型コロナウイルス感染症に対応している人の労をねぎらいたいと、100本のバラのご寄贈をいただきました。

暖かなお心遣いに深く感謝し、ウェルス幸手のロビーに飾らせていただきました。

つくそう! たくそう! つなげよう!

~わたしたちの行幸地区~



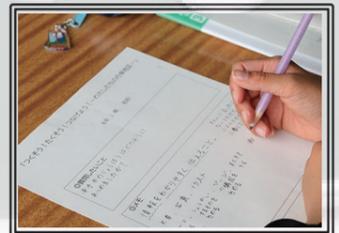
行幸小学校の6年生は、総合的な学習の時間に「行幸地区の魅力再発見」をテーマに、自分たちが住み、育てきた行幸地区にはどんな魅力があるのかを考えてきました。

そこで、5月19日(水)、幸手市の魅力を紹介している冊子「今日も、幸手日和」の作成に携わったデザイナーの川口さんと、幸手市役所秘書課職員を講師に招き、授業を行いました。

行幸地区の魅力を再発見する方法や、冊子のデザインの方法、関係者にインタビューするときのアドバイスなど、冊子を作るためのノウハウを学びました。

慣れない作業だったためか最初は戸惑っていた児童も、だんだんコツをつかみ、真剣な眼差しで授業を受けていました。

この授業は年間を通して行い、行幸地区の魅力を紹介する「今日も、行幸日和」を作成します。「今日も、行幸日和」の完成が楽しみです。



さくら小学校田植え体験

5月24日(月)、地元農家の植竹さんの協力の下、さくら小学校で田植え体験を行いました。

初夏の陽気の中、児童たちは慣れない田んぼに入り、丁寧に苗を植えていました。

また、植竹さんのお話を真剣に聞き、たくさん質問をしていました。

学校から近いこともあり、「毎日成長を見に来ます!」と、自分で頑張って植えた苗に愛着が湧いているようでした。



若草俳句会

「春風・土筆」
少しずつ
古い受け入れて春の風
新井久女・五霞町小福田

幼子の
笑顔弾ける土筆摘み
日下部よし枝・幸手市横野地

ランドセル
軽く後押す春の風
永堀徹・川口市芝

忘れ得ぬ
遠き日のことつくづくし
柿沼杏・幸手市中

春風や
オンデマンドの初利用
齊藤若葉・幸手市東

病棟の
テラスランチに春の風
小林筑山・幸手市東

園児等と
共に進行春の風
永田民子・幸手市南

燎原短歌会

ガラス張りの
縁より眺む
庭の景かすかな風に
花・蝶のまふ
古賀富美江・中三

優勝す
病のりこえ
「努力は必ず報われると」
小澤六子・中二

璃花子さん
やまひ
病のりこえ

「努力は必ず報われると」
小澤六子・中二

モンローの
唇のごと鮮やかな
朱色のバラを
愛でつつ歩む
大内田登久子・千塚

まっすぐに
早苗の並ぶ田に浴いて
歩めば清し
初夏の風過ぐ
澤田俊子・緑台

盛り上り
匂ひて咲ける粟の花
野路のコンビニ
半ばかくして
新井佐和江・戸島

新井佐和江・戸島

